



科学を好きな人を増やすメディア、ナゾロジー！世の中にある沢山の不思議を冒険しよう！



Twitter



Facebook



RSS



Love science , enjoy !



HOME

医療

動物

健康

心理学

脳科学

宇宙

歴史・考古学

生物学

サイエン

EXIF データなし x

TOP &gt; ライフスタイル &gt; 医療

ラッパのマークの正露丸として知られる木クレオソートを主成分とする胃腸薬 / Credit: 大幸薬品



MEDICAL

医療 寄生虫 日本 線虫



## 正露丸は「寄生虫アニサキス」を殺す世界初の特効薬だった

最終更新日 2021.09.09 THURSDAY

公開日 2021.09.08 WEDNESDAY

参考文献

正露丸が寄生虫アニサキスを殺す：世界初の特効薬か（論文navi）

<https://mavi.org/103492/>

元論文

**Over-the-counter medicine (Seirogan) containing wood creosote kills Anisakis larvae**<https://doi.org/10.17352/ojpp.000017>**ライター：KAIN**

大学では電気電子工学、大学院では知識科学を学ぶ。ナゾロジーでは趣味で宇宙関連の記事を書くことが多いです。そして特に求められていなくても、趣味でアラフォーに刺さるアニメ、ゲームネタを唐突にぶっこむことも。科学が進歩するほど、専門分野は先鋭化し、自分と無関係な知識に触れる機会が減ります。しかし、自分には解決の糸口も見えない問題が、ある分野ではとうに解決済みの話かもしれません。問題を解決させるのはいつでも新しい知識とのふれあいです。先人の知恵、最新の発見、それが誰かの抱える問題解決の助けになるよう、現在は科学ライターとして活動中。

**編集者：やまがしゅんいち**

高等学校での理科教員を経て、現職に就く。ナゾロジーにて「身近な科学」をテーマにディレクションを行っています。アニメ・ゲームなどのインドア系と、登山・サイクリングなどのアウトドア系の趣味を両方嗜むお天気屋。乗り物やワクワクするガジェットも大好き。専門は化学。将来の夢はマッドサイエンティスト……？。

ラッパのマークの正露丸という、日本では広く知られている一般的な胃腸薬ですが、これが実は世界初のアニサキス特効薬だった可能性が濃厚になってきました。

もともと正露丸がアニサキスの活動を抑制するという報告はありましたが、ネット上では専門家による否定的な意見も多く、実際の効果は不明確でした。

高知大学理工学部の研究グループは、**正露丸がアニサキスに対する殺虫効果を持つのかどうかを、細胞の生死判定を行うトリパンブルー染色液を使って調査。**

結果、正露丸を溶かした液は**実際にアニサキスを殺して**いて、胃液でも分解できる状態にしていることがわかりました。

これは現在殺虫方法がないとされていた**アニサキスに対する世界初の特効薬が、実は既に存在していた**という驚きの事実です。

研究の詳細は、『[Open Journal of Pharmacology and Pharmacotherapeutics](https://doi.org/10.17352/ojpp.000017)』へ7月22日に掲載されています。

## 目次

---

刺し身好きにとって恐怖の寄生虫アニサキス

正露丸はアニサキスを確かに殺している

---

## 刺し身好きにとって恐怖の寄生虫アニサキス

アニサキスは消化管の粘膜に頭部を突き刺して暴れまわり粘膜へ潜り込もうとする / Credit:canva

日本人にとっては欠かせない食文化である「お刺身」。

しかし、サバやカツオといった魚介類にはアニサキスという1~3cmほどの厄介な線虫が寄生しています。

このアニサキスをそのまま食べてしまうと、奴らは胃や腸の粘膜に頭を突き刺して暴れまわり、激しい腹痛やアレルギー症状を起こします。

ひどいときには消化管の壁を食い破って腹腔へ入り込んだ症例も存在しています。

このアニサキス症の被害は、年々増加傾向にあり、日本では2018年に報告された食中毒の症例の35%がアニサキスによるものだったといます。 ([Watari et al.,2021](#))

しかも現在、このアニサキスを殺す特効薬は存在しないとされており、体内に入り込まれた場合、病院で内視鏡を使って外科的な方法で摘出してもらうしかありません。

そんな話を聞くと、私たちも安心して「お刺身」が食べられなくなってしまいそうです。

ところが、実は2011年にドイツの医学雑誌『Hepato-Gastroenterology』に、正露丸でアニサキス症が緩和されたという2つの症例が報告されます。 ([Sekimoto et al., 2011](#))

この論文では、「2つのケースで、正露丸を経口摂取したアニサキス症の患者が、数分で強い上腹部痛を鎮静化した」と報告している他、試験管実験 (in vitro研究) でも正露丸に曝露したアニサキスの幼虫が活動を抑制させたと報告していました。

ただ、この論文では完全にアニサキスに正露丸が効くことを証明できてはいなかったため、世の中では半信半疑に聞いている人がほとんどで、「ひょっとしたら応急処置にはなるのかもね」、というニュアンスで伝えられるだけでした。

そこで、今回高知大学工学部の研究グループが、「正露丸がアニサキスを麻痺させているだけなのか、殺虫効果があるのか」という問題を明らかにしようと研究を行ったのです。

[次ページ](#) > 正露丸はアニサキスを確かに殺している



# 医療 Medical

もっと見る



MEDICAL

医療 がん 動物実験 ... 2021.09.03 FRI

## フキノトウから「がんを壊死させる」強力な化合物を発見！

がん治療の未来はフキノトウが握っているかもしれません。9月1日に、日本の岐阜大学の研究者たちにより

『The Journal of Clinical Investigation』に掲載された論文によれば、日本原産のフキノトウの苦味成分から、極めて強力かつ副作用の少ない、抗がん作用のある化合物「ペタシン」が発見されたとのこと。効果は動物実験においても確認されており、がんになったマウスの腹腔（横隔膜の下）にペタシンを投与することで、がん細胞の増殖と転移を防ぎ、縮小させることにも成功。さらにマウスの体には、目立った害も現れなかったそうです。しかし、どうしてペタシンに、これほどの抗がん作用があったのでしょうか？ 以下では、発見につながった研究者たちの地道な努力を紹介しつつ、ペタシンの秘密に迫っていきます。



MEDICAL

医療 新 2021.08.20 FRI

## 新型コロナ後遺症は「体内で目覚めた別のウイルスが原因」と示される



MEDICAL

医療 2021.09.07 TUE

## ワクチンが効きにくい可能性のある「ミュー変異株」とは？



MEDICAL

医療 2021.09.01 WED

## 複数のウイルスに効く「キメラワクチン」が新型コロナ変異株にも有効と明らかに



MEDICAL

医療 2021.05.15 SAT

## 新型コロナワクチン接種後に「奇妙で鮮明な夢を見る」という報告が続出

# Special

2021.05.23 SUN

「カタツムリの殻」ってどうやって作られているの？  
梅雨時期に出没が多い理由は何？

昆虫 昆虫 ...

2021.06.04 FRI

なぜ天気が悪いと頭痛になる人がいるの？

健康 医療 ...

## 注目 Pick Up !!

PSYCHOLOGY

すりにイライラする「ミソキネシア」は、3人に1人に存在すると判明

心理学 2021.09.05 SUN

BRAIN

脳科学 テク... 2021.09.05 SUN

数学の能力は「脳内物質の濃度で変化する」と明らかに！

子どもの頃、数学が苦手な苦労したという人は多いかもしれません。そんなとき、できるやつとは頭の作りが違うんだらうな

SPACE

宇宙 ブラッ... 2021.09.06 MON

「ブラックホールが星の核に入り込む」新しい超新星爆発が見つかる

2017年から実施された、夜空を広く電波波長でスキャンする「VLA Sky Survey」の観測データから、非常に明るい珍しい電

あ、と漠然と考えたかもしれませんが、ある意味それは正しかったようです。英国オックスフォード大学をはじめとする研究グループは、数学の能力が神経伝達物質GABAとグルタミン酸の濃度に関連しているという新しい研究を発表しました。これは数学の理解が、頭の作りではなく神経伝達物質の濃度の問題だったことを示唆しています。そのため研究者たちは、将来的に数学が苦手な子どもたちの学習を、薬理学や非侵襲的な脳刺激によって支援できるかもしれないと語っています。研究の詳細は、科学雑誌『PLOS Biology』に7月22日付で発表されています。

波源が発見されました。天文学者は最初、これが何を映しているのか分かりませんでした。追跡観測の結果、驚くべき現象が明らかとなったのです。カリフォルニア工科大学 (caltech) の研究チームは、これがブラックホールあるいは中性子星が星の核に侵入し核融合を破壊することで起こした新しいタイプの超新星爆発だったと特定したのです。これは理論的には予想されていましたが、実際観測によって確認されたのは初めてのことです。この研究の詳細は、9月3日付で科学雑誌『Science』に掲載されています。

- HOME
- 医療
- 動物
- 健康
- 心理学
- 脳科学
- 宇宙
- 歴史・考古学
- 生物学
- サイエン

Love science , enjoy !

- ナゾロジーについて |
- ライター募集 |
- お問い合わせ |



Love Science!! Be happy!!

Copyright © 2017-2021 kusuguru Inc. All Rights Reserved.

- プレミアムサービス |
- 利用規約 |
- プライバシーポリシー |
- インフォマテ
- イブデータポ |
- リシー
- 運営会社 |
- サイトマップ

